

林野火災に備えて

Wildfire LOOKOUT!



- 林野火災はハワイ州全域にわたり頻繁に起こり、しかも甚大な被害を及ぼす自然災害です。
- 林野火災が及ぼす影響は、飲み水やサンゴ礁、漁場、レクリエーション、交通網、原生林、人々の生活、住居、安全性、健康などと言った様々な分野にわたります。しかしこういった影響はあまり語られていません。こういった影響があるかを人々に知らせて下さい。
- 林野火災のほとんどすべては人為的な原因によるものです。
- 自分の住まいや庭などに対して、または各自治体で簡単な手段を取ることで私たちの家族を守ることが出来ます。



林野火災を防ぐためにあなたが出来ること



キャンプファイヤーやバーベキューをする場所から3メートル以内に生えている草木を取り除き、スコップや水を近くに用意しておく。キャンプファイヤーやバーベキューが終わった後には、立ち去る前に必ず火が完全に消えていることを確認する。



電動ノコギリ、電動草刈機といった機械類や、レクリエーション用の乗り物は定期的に点検し、スパーク防止装置が正しく操作していることを確認する。



車の排気管から発生する熱で枯れ草が引火しないように、舗装された場所や枯れ草がない場所に駐車する。



枯れ草があるところで個人で行う花火は林野火災を引き起こす大きな原因の一つです。安全のために公共で行われる花火大会を見に行きましょう。

風が強い日や草木が乾いた状態の時には上記に挙げたような活動を控えましょう。

- Hawaii Wildfire Management Organization
- University of Hawaii CTAHR Cooperative Extension
- Hawaii Department of Land and Natural Resources
- DLNR Division of Forestry and Wildlife
- U.S. Fish and Wildlife Service
- NOAA National Weather Service
- Hawaii Community College
- U.S. Army Garrison-Hawaii

- Honolulu Fire Department
- Hawaii Fire Department
- Maui Fire Department
- Kauai Fire Department
- Federal Fire Department
- National Park Service
- Pacific Fire Exchange
- USDA Forest Service



このパンフレットは上記の後援団体の協力のもと Hawaii Wildfire Management Organization が Oahu Wildfire Information Exchange そして Big Island Wildfire Coordinating Group を代表して作成しています。

林野火災予防のための簡単な14のプラン

家屋を守る

- 雨どいや屋根の上に落ちている木の葉や小枝を取り除く。
- 家屋の側壁パネルと地面の間は15センチあけておく。
- 軒下や換気口を約4ミリの粗さの金網で覆う。
- 引火しやすい物は家の下や周辺、またベランダから取り除く。
- 窓を守る。窓周辺の草木を取り除く。林野火災が近づいたら窓を閉める。

あなたの予防対策プランを
公表しましょう!
ご自身の林野火災予防対策プランを
写真または記事にして
投稿して下さい。
#WildfireReadyHI

庭を簡素にしておく

- 建物や敷地の周り約30メートル位内には草木や物がないようにしておく。
- 芝生は常に短く刈っておく。
- 植木の下枝を取り払っておく。
- 枯葉や枯れた低木が堆積しないように取り除いておく。

対策準備

- 家族で避難計画を立て、避難訓練をする。
- もし近所に体の不自由な人がいれば、その方々も家族の避難計画に加えておく。
- 消防車や消防士が建物をどの角度からも消火できるようにしておく。
- 消火栓やプール、貯水タンク等が常に消火に使用できる状態であることを確認する
- 隣近所や各自治体と一体となって予防に取り組む。例としてボランティアを募りグループで居住区や公共の場所周辺の枯れ草を取り除く、HWMOを招いて火災予防対策 (Firewise) に関するワークショップを開催する、近隣の人たちと林野火災予防対策に関する対話をもつなどがあります。

あなた自身の林野火災予防対策プランを写真または記事にして # WildfireReadyHI に投稿して下さい。Hawaii Wildfire Management Organization の今後のニュースレターに掲載されるかもしれません。下記の3部門から選んで投稿して下さい。

個人部門 庭周辺への予防対策準備、

環境部門: ご自身の住む地区で行われるハワイの天然資源を守るための屋外ボランティア活動に関して。

自治体部門 近所の人たちと一緒に企画している火災予防対策 (Firewise) や、林野火災に対する知識を深める努力に関して。

詳しくは下記のサイトをご覧ください。

• Ready, Set, Go! Hawaii Wildland Fire Action Guide (Hawaii Wildfire Management Organization)

<http://www.hawaiiwildfire.org/fire-resource-library-blog/rsg-your-personal-wildland-fire-action-guide>

HWMOは、アメリカ合衆国農務省内に在する太平洋南西地域林野局林野火災対策プログラムからの政府補助金によって運営されています。HWMOは機会均等を主義としています。

hawaiiwildfire.org